

「厚生労働省における政策評価に関する基本計画(第 2 期)」 (平成 19 年度～23 年度)等策定のポイント

1 政策体系[※]の再整理

※ 基本計画、実施計画の別紙として提示

(1) 近年の制度改正等の反映

- 介護保険制度改革による予防重視型システムの確立や、労働時間等の設定の改善に関する特別措置法による仕事と生活の調和対策の推進など、近年の主な制度改正を政策体系に反映。
- 医療構造改革の例に見られるように、具体的な目標値を掲げた計画に基づいた行政を展開し、計画の策定・実施・評価において P D C A サイクルを導入している政策について、政策体系と計画との整合性を確保。

(2) 施策目標ごとの指標設定

- 新たに、施策目標（枝）ごとに施策目標全体の達成状況を評価する指標を設定。（別紙 1 参照）

(3) 達成水準の数値化とアウトカム指標の設定

- 施策目標（枝）及び個別目標における指標について、達成すべき水準の数値化を図るとともに、可能な限りアウトカム指標を設定。（別紙 1 参照）

	新政策体系	現行の政策体系
達成水準を設定している施策目標の割合	80%	42%
アウトカム指標の占める割合	50%	32%

(4) 政策評価と予算・決算との連携強化

- 原則として施策目標（枝）を、予算書における項（予算の流用ができる単位）及び決算書における事項（決算を行う単位）と一致させ、政策評価と予算・決算との連携を強化。（別紙 1 参照）

(5) 政策体系における国際化に関連する政策、科学技術の振興に関連する政策及び I T 化に関連する政策の総合的な提示

- 例えば、国際化に関連する政策については、新型インフルエンザ、食品安全（BSE 対策等）、外国人労働者、社会保障協定（2 国間の年金制度への加入期間の通算等）など厚生労働省において実施する政策を再掲として総合的に一覧できるように提示。

2 評価書様式[※]の見直し

※ 主に実績評価書における様式（別紙2参照）

（1）評価対象施策の政策体系上の位置付けの明確化

- 評価書の冒頭において、基本目標、施策目標、個別目標及び事務事業を一覧できるように記載欄を設定。

（2）主な事務事業に係る概要等記載欄の精緻化

- 施策を進展させるための具体的な主な事務事業について、予算額、補助割合、実施主体を記載するように様式を設定。

（3）評価結果分類の見直し

- 評価結果分類について、これまでの達成度合いのみに基づく分類から、施策を見直す場合にはその内容を明らかにする分類へと修正。

（4）関連する評価書の明示

- 厚生労働省における各施策間の関連が把握できるよう、関連する評価書の施策番号等を記載する欄を設定。

3 厚生労働省ホームページにおける政策評価関連部分の改良

（1）必要な情報への容易なアクセス（別紙3参照）

- 施策目標ごとに、累次の評価を閲覧できるようにし、そのための一覧を作成。
- 実施計画、評価書等について年度別のより見やすい一覧を作成。

（2）掲載情報の充実

- 政策評価制度についての理解を深めるため、政策評価に関する基本的な情報や第2期基本計画策定のポイント、評価書の見方などを新たに掲載。

政策体系の例

(基本目標、施策目標、施策目標に係る指標、個別目標、個別目標に係る指標及び主な事務事業)

基本目標Ⅷ 障害のある人も障害のない人も地域でともに生活し、活動する社会づくりを推進すること

施策目標1 必要な保健福祉サービスが的確に提供される体制を整備し、障害者の地域における自立を支援すること

施策目標
(幹)

1-1 障害者の地域における自立を支援するため、障害者の生活の場、働く場や地域における支援体制を整備すること

【施策目標に係る指標(達成水準/達成時期)】

- 1 グループホーム・ケアホームの利用者数(9万人以上/平成23年度)
- 2 訪問系サービスの利用者数(16万人以上/平成23年度)
- 3 日中活動サービスの利用者数(47万人以上/平成23年度)
- 4 一般就労への移行者数(平成17年度一般就労移行者数の4倍以上/平成23年度)

施策目標
(枝)

個別目標1 地域での日中活動や生活の場における支援を充実すること

個別目標2 障害者の一般就労への移行支援や障害者の働く場における工賃水準の引き上げを促進すること

【個別目標に係る指標(達成水準/達成時期)】

- ・ 施策目標1-1に係る指標4と同じ
- ・ 就労移行支援事業の利用者数(福祉施設利用者の20%以上/平成23年度)
- ・ 就労継続支援事業(A型)の利用者数(就労継続支援事業利用者の30%以上/平成23年度)
- ・ 授産施設等における平均工賃(平成17年度平均工賃の2倍以上/平成23年度)
- ・ 目標工賃達成加算適用事業所数(前年度以上/毎年度)

【主な事務事業】

- ・ 就労移行支援事業の充実
- ・ 訪問系サービスの充実
- ・ 就労継続支援(A型)事業の充実
- ・ 工賃倍増計画支援事業
- ・ 目標工賃達成加算

個別目標3 サービスの円滑な利用や社会参加を支援するための体制を整備すること

個別目標4 自立を支援する医療体制を整備すること

○ 施策目標(枝)ごとに、施策目標全体の達成状況を評価する指標を新たに設定
※ 1(2)に対応

○ 施策目標(枝)及び個別目標に係る指標について、達成すべき水準の数値化を図るとともに、可能な限りアウトカム指標として設定
※ 1(3)に対応

○ 原則として、

施策目標(枝)

=

予算書における項
(予算の流用ができる単位)

=

決算書における事項
(決算を行う単位)

※ 1(4)に対応

実績評価書

平成 年 月

評価の対象となる施策目標

1. 政策体系上の位置付け等

基本目標	
施策目標	
施策目標	
個別目標 1	
(主な事務事業)	
・	
・	
個別目標 2	
(主な事務事業)	
・	
・	
個別目標 3	
(主な事務事業)	
・	
・	
施策の概要 (目的・根拠法令等)	
主管部局・課室	
関係部局・課室	

《重点評価課題の記載》
 内閣総理大臣の施政方針演説で取り上げられたことと関連する評価書には、目標の欄外に「※重点評価課題」と記載しています。

《評価書の冒頭に政策体系を明示》
 「政策評価に関する実施計画」の政策体系に定めた目標や事務事業を記載しています。

2. 現状分析

3. 施策目標に関する評価

施策目標に係る指標 (達成水準/達成時期)					
	H14	H15	H16	H17	H18
1					
2					
(調査名・資料出所、備考)					
施策目標の評価					

《施策目標(枝)についての指標の設定》
 施策目標全体を評価する指標を記載するとともに、「80%以上」「前年度以上」といった達成の水準とそれらの達成時期を記載しています。

《政策目標(枝)全体についての評価欄の設定》
 評価の対象となっている「施策目標(枝)」全体の評価結果を記載しています。
 ※「5. 評価結果の分類」参照

各施策目標の下に設定している「個別目標」を記載しています。

《アウトカム・アウトプットに指標を分類》
 個別目標ごとに設定している指標をアウトカム(就職率、予防接種の摂取率など)とアウトプット(立入検査件数、講習会開催回数など)に分類して記載しています。

1. 個別目標に関する評価

個別目標 1					
個別目標に係る指標					
アウトカム指標 (達成水準/達成時期)					
	H14	H15	H16	H17	H18
1					
2					
(調査名・資料出所、備考)					
アウトプット指標 (達成水準/達成時期)					
	H14	H15	H16	H17	H18
1					
2					
(調査名・資料出所、備考)					
参考指標					
	H14	H15	H16	H17	H18
1					
2					
(調査名・資料出所、備考)					
個別目標 1 に関する評価 (主に有効性及び効率性の観点から)					
施策目標・個別目標を達成するための主な事務事業の概要					
事務事業名					
平成 年度	百万円(補助割合:[国 /][/][/])				
予 算 額	一般会計、厚生保険特会、労働保険特会、その他()				
実施主体	本省、厚生局、労働局(監督署、安定所、均等室)、検疫所 都道府県、市区町村、独立行政法人、社会福祉法人、公益法人 その他()				
概要:					
事務事業名					
平成 年度	百万円(補助割合:[国 /][/][/])				
予 算 額	一般会計、厚生保険特会、労働保険特会、その他()				
実施主体	本省、厚生局、労働局(監督署、安定所、均等室)、検疫所 都道府県、市区町村、独立行政法人、社会福祉法人、公益法人 その他()				
概要:					

達成状況を把握する上で有益な指標を記載しています。

1. 評価結果の分類

評価結果は、施策目標の達成状況を原則として、個別目標の達成状況を踏まえつつ、総合的に判断して分類

- 1 施策目標を達成した
- 2 施策目標の達成に向けて進展しており、現在の取組みを続ける
- 3 施策目標の達成に向けた見直しを検討する
 - i 組織体制の見直しの検討
 - ii 予算の見直しの検討
 - iii 事務事業の新設の検討
 - iv その他（ ）
- 4 施策目標・個別目標の達成水準の見直しを検討する

《評価結果分類欄の拡充》

評価指標の達成状況を各項目に分類しています。見直しの検討するものは、見直しの内容を記載しています。

2. 特記事項

- ①国会による決議等の状況（警告決議、附帯決議等）
- ②各種政府決定との関係及び遵守状況
- ③総務省による行政評価・監視及び認定関連活動等の状況
- ④会計検査院による指摘
- ⑤学識経験を有する者の知見の活用に関する事項

評価の対象となる施策に関連する国会決議や閣議決定などを記載しています。

3. 本評価書に関連する他の実績評価書

《関連する評価書の明示》

評価の対象となる施策と密接に関連する評価書の政策体系上の施策目標などを記載しています。

(1) 政策評価結果の施策目標別一覧

各施策目標ごとに、今までどのような評価を行ってきたかを閲覧できるようにするため、平成19年度以降に実施する政策評価(実績評価・モニタリング・総合評価)について、各施策目標ごとの累次の評価書及び要旨の一覧を新たに作成。(平成19年5月中に作成予定。評価を実施次第随時掲載。)

【画面イメージ】

実績評価書・モニタリング・総合評価書 (平成19年度～23年度)

以下のそれぞれの基本目標(下線部)の下にある施策目標ごとに評価書を掲載しています。

基本目標

I 安心・信頼してかかれる医療の確保と国民の健康づくりを推進すること

II 安心・快適な生活環境づくりを衛生的観点から推進すること

クリック

基本目標 II 安心・快適な生活環境づくりを衛生的観点から推進すること

	H19	H20	H21	H22	H23
施策目標1 食品等の安全性を確保すること	要旨(PDF) 評価書(PDF)	モニ(PDF) 評価書(PDF)	要旨(PDF) 評価書(PDF)	モニ(PDF) 評価書(PDF)	要旨(PDF) 評価書(PDF)
1-1 食品等の飲食に起因する衛生上の危害の発生を防止すること					
施策目標2 安全で質が高く災害に強い水道を確保すること	モニ(PDF) 評価書(PDF)	要旨(PDF) 評価書(PDF)	モニ(PDF) 評価書(PDF)	要旨(PDF) 評価書(PDF)	要旨(PDF) 評価書(PDF)
2-1 安全で質が高く災害に強い水道を確保すること					
施策目標3 麻薬・覚せい剤等の乱用を防止すること	モニ(PDF) 評価書(PDF)	要旨(PDF) 評価書(PDF)	モニ(PDF) 評価書(PDF)	要旨(PDF) 評価書(PDF)	要旨(PDF) 評価書(PDF)
3-1 規制されている乱用薬物について、不正流通の遮断及び乱用防止を推進すること					

平成19年度の実績評価書を閲覧した場合はこちらをクリック

平成20年度のモニタリングを閲覧したい場合はこちらをクリック

(2) 政策評価結果等の実施年度別一覧

必要とする情報にアクセスしやすくするため、実施計画、政策評価結果等について実施年度別のより見やすい一覧を新たに作成。(平成19年5月中に作成予定。)

【画面イメージ】 政策評価結果一覧の例

年度	事前評価			事後評価					
	事業評価	研究開発	公共事業	実績評価	モニタリング結果報告	事業評価注	研究開発	公共事業	総合評価
平成18年度	要旨(PDF) 評価書	評価書(PDF)	評価結果	要旨(PDF) 評価書	結果報告書	要旨(PDF) 評価書			
平成17年度	要旨(PDF) 評価書	評価書	評価結果	要旨(PDF) 評価書				再評価結果	評価書
平成16年度	要旨(PDF) 評価書	評価書	評価結果	要旨(PDF) 評価書	結果報告書	評価書	評価書	再評価結果	評価書
平成15年度	要旨(PDF) 評価書		評価結果	要旨(PDF) 評価書	結果報告書		評価書	再評価結果	評価書
平成14年度	評価書 (要旨含)		評価結果	要旨(PDF) 評価書	結果報告書		評価書	再評価結果	評価書

平成18年度に作成した実績評価書を閲覧したい場合はこちらをクリック